

# 文化力の旅 旅鶴プラン300

海峡を渡ったものたちの叙事詩

近代の幕が開き、サムライたちも津軽海峡を渡る。新たな時代を北の大地で切り開く。何を捨て、何を残すかの選択と覚悟の果てに残されしもの。2千年前、縄文海進で広がった海峡を、海ではなく「しよっぱい河」と呼び渡った者たちがいた。2千年の時を経て旅するものをかさねる旅。

この季節のご紹介は、  
特にございません。

有珠モシリ遺跡は、約2000年前の縄文時代の遺跡。出土したイモガイの貝輪と同形の貝輪が長崎県佐世保市でも出土。南海で獲れ、九州で加工され北海道へと伝わる文化の繋がりがわかる。モシリ遺跡の出土品を展示する伊達市開拓記念館、縄文期の発掘品等を展示する市内の北黄金貝塚公園内の情報センターで理解は深まる。



(左)イモガイの貝輪 (右)史跡北黄金貝塚公園



史跡北黄金貝塚公園  
伊達市北黄金町75  
TEL:0142-24-2122  
(料)無 (休)12月1日～3月31日

この季節催事情報特にございません。

旅鶴倶楽部  
会員特典

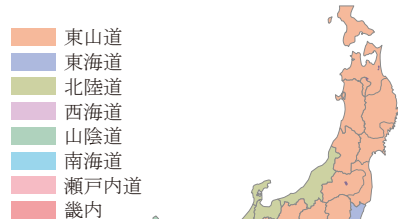
この季節のご案内は特にございません。

この季節のご紹介は、  
特にございません。

伊達市開拓記念館では、甲冑や刀剣などの武家文化財をはじめ、江戸時代のお雛様など、伊達市を開拓した仙台藩一門、互理伊達家に伝わる貴重な品々の他、北海道開拓に関する貴重な文化財を展示している。敷地内には視察の役人等を迎えた「迎賓館」も残る。

この季節催事情報特にございません。

伊達市開拓記念館  
伊達市梅本町67番地2 TEL:0142-23-2061  
(開)9:00-17:00 (休)12/1-2/28まで閉館  
(料)大人260円、中高大生200円、小学生130円



畿内七道とは

日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。



伊達成実具足

旅鶴倶楽部  
会員特典

この季節のご案内は特にございません。

## つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します

東山道

青森県郷土館

青森市本町二丁目8-14  
☎017-777-1585

特別展

青森県博物館ロード

「青い森の宝箱-県内博物館名品大集合!!」  
平成23年12月9日(金) - 平成24年1月29日(日)

青森県の文化遺産を通じ郷土の魅力情報を発信するプロジェクト。県内博物館等施設の協力で選定された名品約200点を展示。  
※工休休館2月1日(水)～3月31日(土) (予定)



青森県博物館蔵  
所蔵「青い森の宝箱」

東山道

市立函館博物館

北海道函館市青柳町17-1  
☎0138-23-5480

平成23年度「収蔵資料展」

平成23年12月6日(火)

～平成24年4月15日(日)

開拓使函館仮博物館を発祥の地とする当館130年以上の歴史を示す「自然」「考古」「美術」「歴史」コレクションを全て公開し、伝統的総合ミュージアムのその姿に触れる。



「北海道志海若中世遺跡出土土銭」  
所蔵・写真提供：市立函館博物館



上野原縄文の森 復元集落遠景 約9500年前(縄文時代早期前葉)国指定史跡

9500年前、鹿児島に暮らした縄文人

青森県三内丸山遺跡を遙かにさかのぼる縄文集落。7500年前の儀式を行う場や3500年前の狩り場、2500年前の調理施設などを持ったムラが分布し、定住の変遷がまた見て取れる。国指定史跡内に立つ、保存のため常に適温、適湿を保つ遺跡保存館では、縄文人の生活そのままの姿が伝えられ、9500年前の堅穴住居跡や、集石・土坑など発掘されたままの状態で見学できる。

鹿児島県上野原縄文の森

鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森1-1 TEL:0995-48-5701

(開)9:00～17:00 (休)月(休)日にあたるときはその翌日)

(料)大人300円、高次生210円、小中生150円

東山道

中尊寺

岩手県西磐井郡平泉町

字衣園202

☎0191-46-2211

節分会

平成24年2月3日(金)

招福の嘉例、立春大吉を迎える行事。本堂で護摩祈祷の後、大相撲の関取や厄年の善男善女等が「福は内、鬼は外」と声も高らかに豆をまき、世界遺産の境内は終日賑わう。



節分会 写真提供：中尊寺

東山道

特別史跡

三内丸山遺跡

青森市大字三内丸山305

☎017-781-6078

三内丸山縄文冬祭り

平成24年2月18日(土)～19日(日)

恒例の縄文冬祭りを開催。縄文時遊館ではクイズラリーや縄文グッズ作り、縄文生活体験コーナーを、また、遺跡内では大型スベリ台や雪だるま広場を予定。冬のさんまを満喫。



昨年度の大型スベリ台の様子  
写真提供：縄文時遊館

今回ご紹介する文化施設の催事ににつきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認を！

東日本大震災 文化施設応援サイト  
大震災の事態でも、文化そして歴史を守っているのが、ここをかなわて、がんばろう日本!  
協力 日光山輪王寺 縄文文化伝承館 (社)縄文11PFC

旅鶴 応援 検索  
平成23年4月15日開設



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」  
スタイルカフェ・ドット・ネット  
〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140